

決算のお知らせ

平成24年度の決算数値が まとまりました

健康保険組合全体を軸とした「平成24年度健康保険組合予算早期集計結果の概要」によると、平成25年度の経常赤字は4,573億円、6年連続の大幅赤字となり、赤字組合の割合は全組合（今年4月1日現在、420組合）の8割を超えています。

健康保険組合全体の財政状況ですが、健保連の「平成25年度健康保険組合予算早期集計結果の概要」によると、平成25年度の経常赤字は4,573億円、6年連続の大幅赤字となり、赤字組合の割合は全組合（今年4月1日現在、420組合）の8割を超えています。

保険料率を引き上げたのは557組合（回答組合の40・0%）で、3年連続で全組合の4割を超えました。支援金・納付金等の保険料収入に対する割合は過去最高の46・25%、支援金・納付金等と法定給付費を合わせた額（義務的経費）の保険料収入に占める割合は99・0%という厳しい状況が続いています。

決算の内容

（決算にあたっての基礎数値）

平成24年度予算では平均被保険者数2,184名、平均標準報酬月額331,238円を見込んでおりましたが、全事業所の年間平均被保険者数は2,157名（男子1,506名、女子651名）、平均標準報酬月額（男子1,506円、女子1,114円）は、329,094円（男子358,330円、女子261,453円）、前期高齢者医療費の対象者（年間平均）は39名でした。平成25年3月末の被保険者数は2,223名、被扶養者数は1,114名（扶養率0・50）でした。

また、介護保険の第2号被保険者たる被保険者数（40歳以上65歳未満）は、年平均で492名、平均標準報酬月額で389,155円でした。

（一般勘定について）

収入

● 収入総額は、1,062,033千円で、前年度比89,652千円の増収、予算額の98・8%、被保険者1人あたりでは492,366円でした。

● この内訳ですが、健康保険収入は813,854千円で予算額の98・7%、1人あたり377,308円となりました。

● 調整保険料収入は13,995千円で予算額の98・8%、1人当たり6,488円、前年度繰越金として25,112千円、1人当たり11,642円、繰入金として200,000千円、1人当たり92,721円となりました。

● 国庫補助金収入は285千円で1人当たり132円、財政調整事業交付金は6,147千円で1人当たり2,850円、雑収入は1,640千円で1人当たり760円となっています。

支出

● 支出総額は889,168千円で、前年度比12,824千円のマイナス、予算額の82・7%、所要財源率89・76/1000、保険料収入の109・3%、1人当たり412,224円（対前年度比13,994円の増加）でした。

● 事務所費は34,319千円で予算額の86・8%、所要財源率3・47/1000、1人あたり15,911円でした。

一般勘定

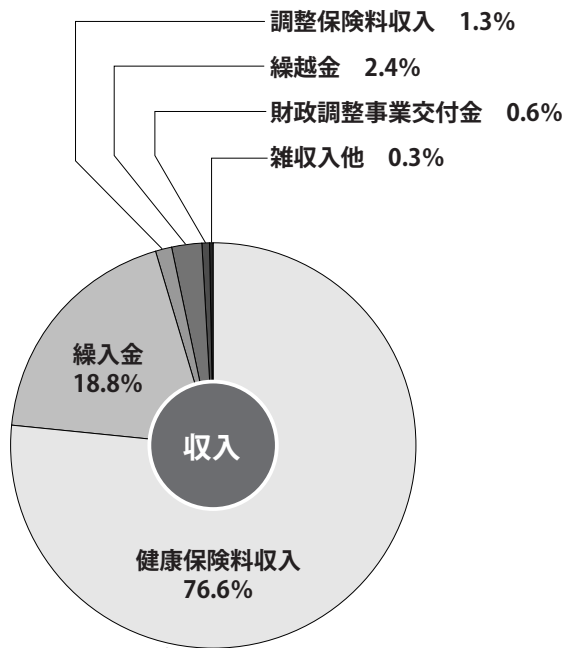
平成24年度 収入支出決算概要表

●収入

科目	金額 (単位:千円)	科目の説明
健康保険料収入	813,510	健保組合運営の財源として皆さんと事業主に納入していただきました
国庫負担金収入	344	国からの健保への補助金です
調整保険料収入	13,995	健保組合間の財政面における助け合い原資となる別枠保険料
繰越金	25,112	前年度の収支残金処分を、当年度に繰越して使用した金額
繰入金	200,000	収入不足を補填するため別途積立金から繰入
国庫補助金収入	285	国からの、保険給付費等への補助金
財政調整事業交付金	6,147	健保組合の高額医療費補助として、健保連から交付金を受けています
雑収入	1,640	受取利息や拠出金の精算金です
介護勘定受入	1,000	介護勘定からの受入
収入合計	1,062,033	

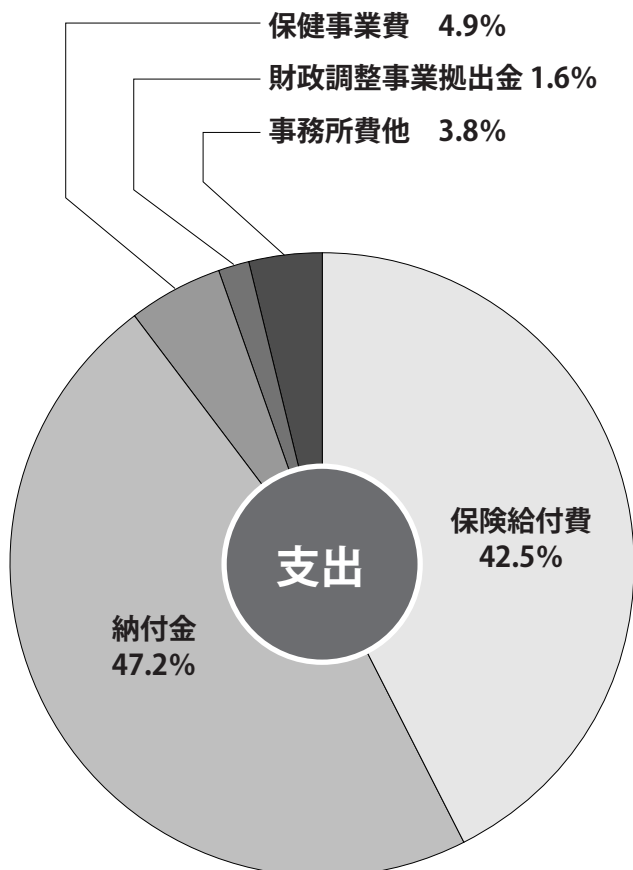
●支出

科目	金額 (単位:千円)	科目の説明
事務所費	34,319	健康保険組合を運営するための経費として使用します
保険給付費	377,709	皆さんがお医者さんにかかる医療費や各種の給付金で、国が決めた法定給付と健保独自の付加給付があります
納付金	419,400	75歳以上の医療のための「後期高齢者医療制度」、65～74歳の「前期高齢者納付金」等のために健保が支出します
保健事業費	43,127	保健指導宣伝費（社会保険ガイド、健保だより、メンタルヘルス対策他）、疾病予防費（健康診査費他）に使用します
財政調整事業拠出金	13,992	健保組合間の財政面における助け合いのため、健康保険組合連合会への拠出金です
その他の支出	621	健康保険組合連合会に支払う年会費等です
支出合計	889,168	



収支の割合

こう使われました



- 保険給付費は377,709千円で、予算額の79・1%、所要財源率38・13/1000、1人当たり175、109円でした。このうち法定給付費は367、106千円で、1人当たり170、193円、付加給付費は10、603千円で、1人当たりでは4、916円でした。
- 納付金は419、400千円で、所要財源率42・34/1000、1人当たり194、437円となり、その内訳は前期高齢者納付金166、102千円、後期高齢者支援金209、431千円、退職者給付拠出金43、863千円、老人保健拠出金4千円でした。
- 保険給付費と納付金を合わせた所要財源率は80・47/1000、保険料収入に占める割合は98・0%でした。
- 保健事業費は43、127千円で、予算額の65・5%、所要財源率4・36/1000、1人当たり19、994円でした。
- その他は、財政調整事業拠出金13、992千円、連合会費594千円となりました。

* 以上のとおり一般勘定は収入合計1、062、033千円、支出合計889、168千円、差引残172、865千円となりました。法定準備金に30、000千円を積み増し、別途積立金に23、834千円を積み増し、次年度繰越金として118、629千円を繰越し、支払基金委託金に399千円を積み増し、平成24年度の事業を終了しました。

(介護勘定)

続いて介護勘定についてご説明します。

収入は介護保険収入44、144千円、144千円でした。支出は、介護納付金41、107千円、一般勘定繰入1、000千円で、合計42、107千円でした。

* 介護勘定は収入合計44、144千円、支出合計42、107千円、差引残2、037千円となり、残金全額を法定準備金に積み増し、平成24年度の事業を終了しました。

介護勘定

●収入

科目	金額 (単位:千円)	科目の説明
介護保険収入	44,144	介護保険の財源として皆さんと事業主に納入していただきました
繰越金	0	前年度収支残金処分等で、次年度に繰越して使用した金額です
繰入金	0	準備金から繰入
国庫補助金収入	0	国からの補助金
雑収入(利子収入)	0	受取利息等
一般勘定受入	0	一般勘定からの受入
収入合計	44,144	

●支出

科目	金額 (単位:千円)	科目の説明
介護納付金	41,107	介護保険財政をまかなうため国に納付金の形で支払います
一般勘定繰入	1,000	一般勘定への繰入
支出合計	42,107	